

将来にわたって安全に過ごすためにも

## セーフティ教室「ファミリ e ルール講座」 5月10日(水)

近年、インターネットの利用に伴うトラブルが多く発生しており、被害に巻き込まれたり、逆に加害者になってしまう問題が起こっています。そこで本校では、ネットの安全利用について理解を深めてもらう取り組みを行っています。今年は5月10日(水)に、東京都が行っている、ネット社会における危険性やトラブル防止策等を学ぶことができるセーフティ教室「ファミリ e ルール講座」を、本校アリーナで実施しました。



今回のテーマは「利用規約」。テーマパークやSNS(Twitter や LINE 等)の実際の利用規約を例に、「年齢制限の規定」「投稿内容の規制」「写真・動画の扱い」の3つの切り口で、どのようなことが記載されているか、読み解きました。それぞれの規約には法的な根拠や理由があり、違反の内容によっては、「アカウントの停止」など不利益となるだけでなく、名誉棄損やプライバシーの侵害、知的財産権の侵害等、法的な処罰があることを知りました。

言い換えれば、そうならないための「利用規約」であり、きちんと理解しておくことの大切さを学びました。

その後、学校での事例を再現したドラマ動画を視聴、安易な「写真投稿」から様々なトラブルに広がっていく事例から、注意しなければならない行為をあらためて確認することができました。これらの内容は、中学生である今だけでなく、将来、安全に社会生活を送る上でも大切なことです。今回学んだことを活かして行ってほしいと思います。

今回の講演を通して、周囲の大人、とりわけ保護者の果たす役割の大切も感じました。講師の方のお話のなかにも、「利用規約は(子供には)読みにくいので、(読む際には)保護者に手伝ってもらっては(どうか)」とありました。ご家庭でも、お子さまといっしょに家庭内ルールを見直すなど、工夫していただければと思います。また、なにか気になることがありましたら、学校にご相談いただき、共に子どもたちのためにできること考えていきたいと思っています。ご協力のほどお願いいたします。